



漁村コミュニティ施設(大沢漁村センター)を建設



改良された町道長林大浦線



田の浜地区漁業集落環境整備事業で整備された緑地広場



今年3月に船越防災センターとそれに併設する役場船越支所が完成しました

写真で見る町の建設事業

特別会計の決算額

歳入 61億 631万円
歳出 59億7,748万円

上段 歳入
下段 歳出

国民健康保険

21億3,447万円
20億4,574万円

老人保健

20億6,372万円
20億5,669万円

介護保険

10億6,540万円
10億3,808万円

簡易水道事業

1億3,299万円
1億3,064万円

漁業集落排水処理事業

4億5,913万円
4億5,728万円

公共下水道事業

2億4,992万円
2億4,837万円

土地取得事業

68万円
68万円

特別会計の決算状況

特別会計は国民健康保険、老人保健、介護保険、簡易水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業、土地取得事業の七会計です。全会計の歳入総額は六十一億六千三百一十一万円、歳出は五十九億七千七百四十八万円で差し引き一億二千八百八十三

7会計で1億2,800万円の繰り越し

万円の繰り越しが十五年度に繰り越されています。

国民健康保険

歳出は二十億四千五百七十四万円、前年度比六・七％の減。これは、会計年度区分の改正により、平成十四年度の歳出が十一月の予算となったことによるものです。皆さんが医療機関にかかったときの支払いに充てる保険給付が、歳出の六五・二％に当たる十三億三千四百七十七万円、総受診件数は八万二千八

老人保健

歳出は二十億五千六百六十九万円。老人医療費の総件数は八万三千四百五十五件、患者負担金を含む総医療費は二十二億九十四万円でした。前年度に比べ、件数では八千六百七十二件（一・六％）増え、金額では三千二百二十三万円（一・五％）の

簡易水道事業

歳出は一億三千六十四万円でした。豊間根簡易水道配水管布設替工事に四千四百六十八万円が支払われました。

漁業集落排水処理事業

漁業集落排水処理施設の管理運営や大沢と田の浜地区の施設整備を行うための会計です。下水管渠布設工事とマンホールポンプ設置工事に三億五千二百二十万円を支出しました。

公共下水道事業

公共下水道施設の管理運営と施設整備を行うための会計です。下水管渠布設工事に三千八百七十万円を支出しています。

土地取得事業

公共用地先行取得事業の运营管理の適正を図るための会計です。土地開発基金繰出金として六十八万円を支出しました。

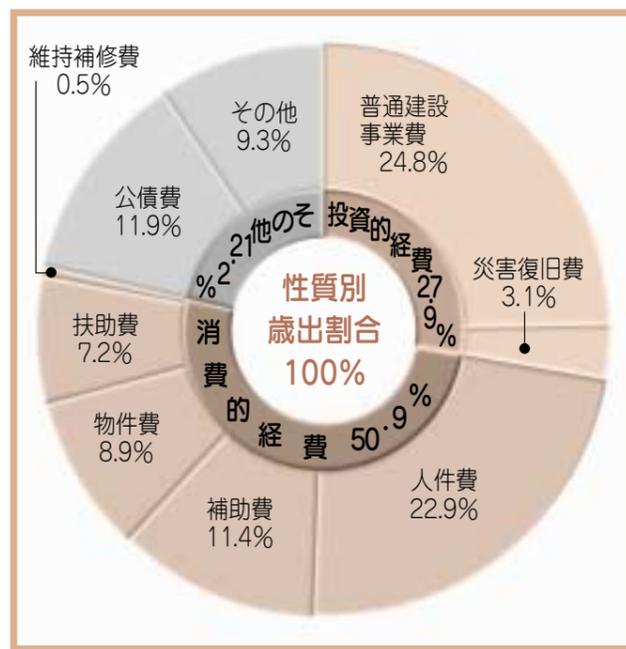
主な事業の決算額(単位:万円)

土木費	道路新設改良費16,501(長林大浦線改良工事費9,052) 土地区画整理費58,942(区画道路整備工事費11,138、北浜関谷線整備工事費9,503、建物等移転補償費16,804) 公共下水道事業特別会計繰出金10,713 町営住宅柳沢第1団地建替事業(工事費)19,283
民生費	身体障害者援護措置委託料4,304 重度心身障害者医療費給付費4,633 老人福祉費37,423(老人保護措置委託料1,651、在宅介護支援センター運営委託料1,456、町単独老人医療費給付費2,411) 介護保険特別会計繰出金14,735 民間保育所運営委託料24,396 母子家庭等医療費給付費1,480
教育費	小学校教育用パソコンリース料312 スクールバス運行委託料1,668 山田中学校屋内運動場改築工事費39,311 中央公民館自主公演委託料473 図書館費3,981 鯨と海の科学館費2,984 野球場フェンスカバー設置工事費103
総務費	宮古地区広域行政組合(総務関係)負担金1,800 船越支所建設工事費817 防災マップ作成業務委託料109 船越防災センター建設工事費6,512 広報やまだ印刷製本費1,066 行政情報ネットワーク機器等購入費1,754 海外研修等旅行業務委託料705 県知事・県議会議員選挙費505
公債費	町債償還元金75,071 利子24,168
衛生費	妊婦健診委託料253 胃ガン検診委託料557 循環器検診委託料2,177 斎場増改築工事費2,306 合併処理浄化槽設置事業補助金1,019 宮古地区広域行政組合(衛生関係)負担金33,508
農林水産業費	町有林除間伐整備委託料357 岩手しいたけ王国基盤強化事業補助金253 大沢漁業集落環境整備事業費11,213 田の浜地区漁業集落環境整備事業費9,451 漁村コミュニティ施設建設工事費2,707 海洋深層水利用活用調査等検討委託料140
消防費	非常勤消防費3,624 消防施設費2,855(第4分団消防ポンプ自動車購入費1,554) 宮古地区広域行政組合(消防関係)負担金37,947
災害復旧費	農林水産業施設災害復旧費1,717 土木施設災害復旧費23,308
議会費	議員報酬6,142 議会だより発行290
商工費	商工業振興費881 観光費2,686 旅行村管理費3,663
労働費	出稼ぎ相談事業費63 勤労者体育施設費171

経常経費の節減に努める

一般会計の歳出を性質別に分けたのが下の円グラフです。公共施設の建設や道路整備、下水道整備など、わたしたちの快適な暮らしの実現のために使われた投資的経費の割合は二七・九％となっています。前年度と比べると、四・五ポイント減少しました。これは、山田中学校校舎改築事業の完了や町営住宅柳沢団地建替事業などの補助事業の減によるものです。消費的経費は五〇・九％で、そのうち人件費が二二・九％、各種機関や

団体などへの負担金、補助金を支出する補助費が一・四％、事務費や各種検診の委託料などに充てる物件費が八・九％、未就学児の福祉や医療費(福祉的要素の強いもの)に充てる扶助費は七・二％でした。公債費は一・九％で、前年度に比べ一・二ポイント増加しました。厳しい財政状況が続く中、より一層の経常経費の節減に努めながら、今日の複雑多様化する行政需要を反映した町づくりを進められています。



増となっています。

介護保険

歳出は十億三千八百八万円でした。このうち保険給付(介護サービスを受けたときの支払いに充てるお金)は十億一千四百二十二万円。サービス受給者は、月平均五百九十二人でした。